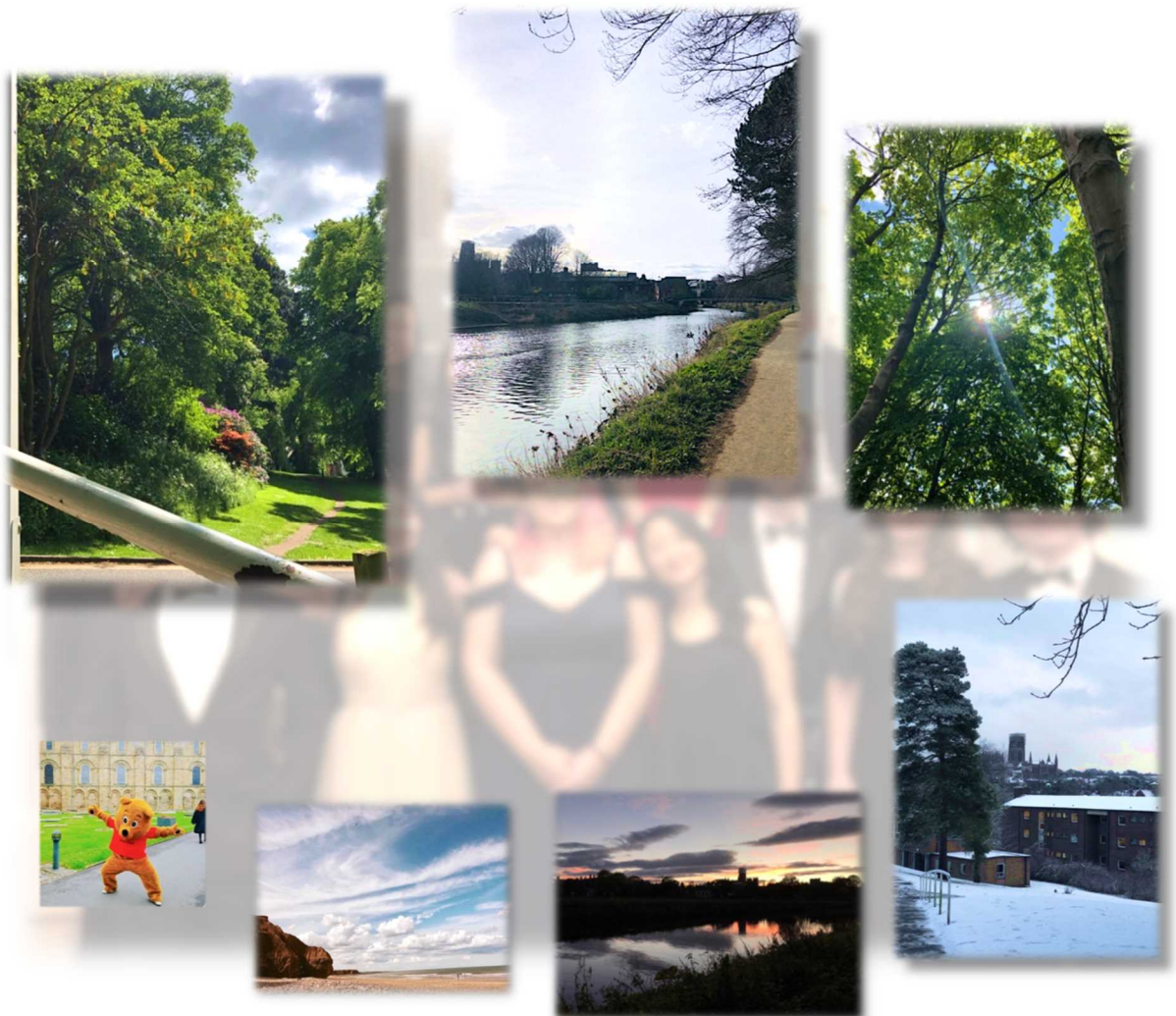


熊本大学海外派遣留学生 報告書

氏名	I さん		
所属	医 学部・大学院	医 学科・専攻	
留学先機関名	ダラム大学 (国名：イギリス)		
留学先所属	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属 (学部・研究科) <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
留学期間	2018 年 9 月末 - 2019 年 6 月	留学開始時 学年	5 年次
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input type="checkbox"/> その他 ()		



1. 出発前の準備について

ビザの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 種類(Tier4)	ビザ申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 現地 場所(大阪)																								
必要書類、手続き 手続きに要した期間	<p>必要書類:オンライン申込をプリントアウトしたもの、ビザ申請予約確認票、パスポート、CAS 番号 (、以前のパスポート、資金証明証の英語版、IELTS 成績証明証、証明写真 — この3つは必要なかったが念のため大阪へ持参した)</p> <p>※オンライン申請前に上記にある他の必要書類を全て揃えた。</p> <p>※オンライン申請において¥61,256 支払った。</p> <p>ビザ申請所の職員に準備書類の過不足を尋ねることはできず、確認したい際は別途サービス料を払わなくてはならない。(私は依頼しなかった。ただ、証明写真を提出しようとしたら、不要と伝えられた(当時、証明写真が不要であることがまだきちんと周知されていなかったらしいので、その為に教えてくれただけだと思う)。</p> <p>手続き期間: 申請からビザが届くまでに2,3週間ほどとして、1ヶ月半ほどでしょうか。</p>																										
ビザ申請以外で 必要な事前手続き	IELTS、留学先大学への申込み、																										
留学に向けて 取り組んだ語学	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 独語 <input type="checkbox"/> 仏語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> その他 (語)																										
勉強方法	英会話を1~2週間に1度、熊本大学の IELTS 講座、IELTS テキストを使用して自学																										
留学先の手続き (必要書類、大変だったこと、どのように取り組んだか等)	受講したい授業を申し込む前に、必要条件やタイムテーブルの確認をひとつひとつしていたら予想より時間がかかった。CAS が届くまでに2週間かかったので、VISA 申請に間に合うかなど待っている間の不安感が1番ストレスだった。																										
事前の必要経費 (留学前に必要な 支払い費用) ※概算費用	<table> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 授業料</td> <td>円</td> <td><input type="checkbox"/> 寮費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 語学研修費</td> <td>円</td> <td><input type="checkbox"/> 教材費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> ビザ申請</td> <td>61,256 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 渡航費 (<input type="checkbox"/>片道 <input type="checkbox"/>往復)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 海外旅行保険料</td> <td>250,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> その他 (IELTS 受験料)</td> <td>25,380 円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			<input type="checkbox"/> 授業料	円	<input type="checkbox"/> 寮費	円	<input type="checkbox"/> 語学研修費	円	<input type="checkbox"/> 教材費	円	<input checked="" type="checkbox"/> ビザ申請	61,256 円			<input checked="" type="checkbox"/> 渡航費 (<input type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)				<input checked="" type="checkbox"/> 海外旅行保険料	250,000 円			<input checked="" type="checkbox"/> その他 (IELTS 受験料)	25,380 円		
<input type="checkbox"/> 授業料	円	<input type="checkbox"/> 寮費	円																								
<input type="checkbox"/> 語学研修費	円	<input type="checkbox"/> 教材費	円																								
<input checked="" type="checkbox"/> ビザ申請	61,256 円																										
<input checked="" type="checkbox"/> 渡航費 (<input type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)																											
<input checked="" type="checkbox"/> 海外旅行保険料	250,000 円																										
<input checked="" type="checkbox"/> その他 (IELTS 受験料)	25,380 円																										

(寮費は留学後に支払いについて大学からメールが届く。一括も分割も可能。費用は1080,000円弱だった(&7422)。)

2. 渡航～到着時の生活について

利用航空会社	JAL	手配	個人 ※利用したサイト、旅行会社等
移動経路 ※往路のみ	羽田 - ヒースロー	到着時刻	6:25 am 【※移動時間（約12時間30分）】
大学（寮）への 移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 公共交通機関（ <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
空港から移動する 際の注意点 行き方、料金等	事前に申し込んだ大学手配の迎え：£25 （ニューカッスル空港から。ヒースローへも迎えがあったように思う。） 寮からニューカッスル空港へは、電話して学生だと説明すれば学割で£30。		
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート その他（ ）	住居 手配	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で その他（ ）
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 その他（ ）	ルーム メイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの学生 その他（ ）
住居の申込手順	大学からのメールに従う		
住居でのトラブル および解決方法	レセプションに相談できる		
大学への交通手段 （※費用がかかれば費用も）	徒歩		
生活費および内訳 （概算を円換算）	生活費計 1万～2万 円/月 （生活費内訳） 住居費： 円/光熱費： 円/通学費： 円 食費： 円/通信費： 円/書籍代： 円 その他：（ ） 円 ※学費・寮費以外に留学先大学へ納入するもの： 円 （徴収された費用の名目： ）		
その他生活に必要な 手続き、アドバイス （口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など）	口座開設するとコンタクトレスのデビットカードがもらえて便利。友人間でのお金のやり取りも口座間でのやり取りの方が圧倒的に楽。10月最初の週くらいに大学内へ銀行職員が来てそこで手続きできる。私はバークレーで開設した。帰国前の口座閉鎖はダラム内のバークレーにて10分程でできた。 支払いはポンドと円の関係をなんとなくチェックしつつ、現金（デビットカード）、クレジットカードを使用した。 携帯電話は持参した1台のみで、SIMを入れ替えて使った。 （日本で Three という会社の SIM を購入しすぐ入れ替えられるようにした。） 荷物は日本からダラムへ送った。		

3. 留学先の大学について

<p>授業(カリキュラム)の概要について</p>	<p>最大で3つの分野から授業を選択することができる。初めて勉強する内容ならば、1年生用の授業を取ることがお勧め。 例えば自分の専門分野についての授業で、上の学年の授業を取りたくてもオンライン申込時には断られることもあると思うが、交渉次第で許可される可能性もあると聞いたので、本当に受けたい授業については諦めず交渉してみると良いかもしれない。</p>
<p>履修登録の時期 登録方法</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 渡航前 <input type="checkbox"/> 渡航後 ⇒ (月頃) <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類の提出 <input type="checkbox"/> その他 ()</p>
<p>留学生特例措置 (履修制限、優先措置、 留学生専用のオリエンテーション、チューター制度等)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有り(具体的には以下のとおり) ・最初の月にオリエンテーションがあった。 ・優先措置などは特に確認しなかったがあるかもしれない。 <input type="checkbox"/> 無し</p>
<p>留学先大学でのサポート体制について (語学面/学校生活/ 住居・日常生活等)</p>	<p>語学に不安がある人向けの無料講座がたくさん開催されている(論文の書き方についてなど)。大学でも寮でも相談はしやすい環境である。それぞれの授業の先生についても概ね相談・質問しやすい雰囲気だった。</p>
<p>留学開始後に行った 留学先大学の手続き (学生証、履修登録、 大学IDの設定等)</p>	<p>学生証については、渡航前に写真をメールで送るよう指示されており、その写真で作っておいてくれた。寮のレセプションで受け取った。 履修登録は渡航前のオンライン申し込み時点で大凡完了しているが、それぞれの学部に出向いて先生などと話し最終的に決定となる(日時などは大学から指示される)。 大学IDも色々な手続きの流れでもらえる。 メール等で指示された通りにすれば、最初の諸々の手続きにおいて問題はない。</p>
<p>授業外活動について (サークル、部活、 インターン、フィールド ワーク等) ※どうやって探したか、 どのような活動か、入る きっかけなども具体的に</p>	<p>サークルや部活など紹介するイベントが10月最初のあたりで2日間開催される。大学のもとの寮のものもある。そのイベントで入りたいものを探しても良いし、その後からでも入れるようです。</p>

4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
9:00			授業		授業		
10:00		授業	授業				
11:00					授業		
12:00							
13:00	授業	授業		授業			
14:00							
15:00							
16:00							
17:00	授業	授業					
18:00	夕食 (18:00 or 19:00)	夕食 (18:00 or 19:00)	夕食 (18:00 or 19:00)	夕食 (18:00 or 19:00)	夕食 (18:00 or 19:00)	夕食 (18:00 or 19:00)	夕食 (18:00 or 19:00)
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

空いた時間に予習、課題、友達と会う、運動するなど。

テスト前や課題の前はひたすら勉強。

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

宗教や文化について知らなかったことを多く教えてもらいました。その上でさらに、時事問題などその土地の人から話を聞くことで、より理解しやすく、より興味深いものを感じることができました。

自分の専門分野と全く関わりの無いところに行こうと考えて、この交換留学そしてダラム大学を選んだのですが、とてもいい選択だったと考えています。出会った友達はみんなそれぞれ違う分野で努力していることがとても刺激になったのもあり、今後の勉強など様々なことに対してより精力的に取り組んで行こうと心が決まりました。

こちらの大学の友達と一緒に卒業できないことを寂しく思いはしますが、行かない選択をしていたよりも確実に良い影響を自分に与えることができたと考えています。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関する事など自由に記載してください）

授業に関しては、最初の頃は本当に分からなかったのですが、先生が授業を録音して数日後に学生用ウェブサイトアップロードしていたので、授業時に分からなかった部分などは後で聞きなおすことができて助かりました。

自然が周りにたくさんあって雰囲気の良い町なので、勉強に集中できる環境にあります。天気の良い時は本当に綺麗な所です。町はこぢんまりとしており、だいたい徒歩圏内なので便利といえば便利です。電車で15分ほどかければ、もう少し大きめの都市ニューカッスルへ行けるので気分転換に日帰りで遊びに行ってもいいと思います。

寮生活について、トイレとシャワールームが共同であったこと（しかも男女共同）が最初のしばらくは嫌でしたが、いつの間にか慣れました。寮生活は初めてだったのですが、友達と物理的にも精神的にも距離が近く、慣れると全般的に楽しい生活となりました。

留学を通しての感想

留学する前はイギリスがどんな国かもあまりイメージが無く、そもそもコミュニケーションがきちんとできるかも不安だったのですが、どうにかになりました。ダラムが自然の綺麗な可愛らしい町であったことも気持ちの面で助けられたように思います。想像していたよりも良し悪しともにいろいろな事が起きて、いろいろな事を考えました。とても濃い9ヶ月間で、自分を見つめ直す期間にもなりました。学びたいと思っていたものを勉強できたのは勿論のこと、ふとその人のことを考えると心があたたかくなるような大切な友達に何人も出会えた事を本当に嬉しく思います。冬休みの前は留学期間終了までまだまだ先は長いように思っていたのですが、帰る直前は本当に寂しくなるくらい、友達やその土地を含めて離れがたい場所となりました。

また、これまで何となく自信がなかった部分や不安だった部分において心の中でけじめがついたように感じています。

今の心の状態や考えを失いたくないですし、より良いものへ昇華できたらと思います。